

2019年9月6日

トバゴ島防災対策センター改修計画（草の根・人間の安全保障無償資金協力案件）
に関する起工式実施

9月6日、トバゴ島防災対策センターで、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件であるトバゴ島防災対策センター改修計画の起工式が実施され、平山大使及びチャールズ・トバゴ島政府長官が鍬入れを行いました。

この案件は、日本政府から210,205米ドルの無償資金を活用して、この防災対策センターを改修するものです。このセンターは、トバゴ島における災害時の救援、復旧活動の拠点となるもので、この改修により、より迅速かつ効果的な活動が行えるようになることが期待されています。

式典には、平山大使及びチャールズ長官の他、ソロモン＝コロマトバゴ島政府首席行政官、オーガスティン・スペイサイド地区選出議員、スチュアート・トバゴ島緊急管理局長等が出席しました。

式典でのスピーチの中で、平山大使は、日本とトリニダード・トバゴは、同じ島国として防災等の共通の課題を抱えており、防災体制の強化は重要、このセンターは正にそのためのものであり、日本が協力できることは喜ばしいと述べました。チャールズ長官は、自然災害に備える必要がある中で、今回の日本の支援とトバゴ島政府の出資により、本件センター改修が実現することになったことは極めて喜ばしく、日本政府に深く感謝すると述べました。

なお、平山大使は、式典に先立ち、トバゴ島政府を訪問し、チャールズ長官等と日本とトバゴ島の関係強化につき意見交換しました。

(了)



平山達夫大使による挨拶



チャールズ長官による挨拶



平山大使とチャールズ長官による鉄入れの様子



平山大使とスチュアート局長



完成予想図



改修の行われるセンター



チャールズ長官表敬訪問

お問い合わせ 在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp